

SDGs

全国フォーラム2024 沖縄

入場
無料

先着300名

2024
12.21

開催時間 10:00～17:00 (開場 09:30 / 開演 10:00)

場所 沖縄県市町村自治会館 [2階ホール]

10:00-10:50 開会セレモニー：郷土芸能／南風原高校 郷土芸能部、主催者挨拶：沖縄県知事／玉城 デニー

11:00-12:40 セッション1：国内外のSDGsの方向とポストSDGsに向けて

基調講演

「平和とSDGs、そして未来へ」

慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授
蟹江 憲史氏



パネルディスカッション

「持続可能な未来を共に築く」

パネリスト

ファシリテーター



慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授
蟹江 憲史氏



沖縄県知事
玉城 デニー氏



独立行政法人国際協力機構 副理事長
宮崎 桂氏



内閣府地方創生推進事務局 内閣審議官
岸田 里佳子氏



対馬丸記念館 館長
平良 次子氏



株式会社うなひ沖縄 社会起業家
玉城 直美氏

14:00-16:00 セッション2：自然環境の保全と持続可能な観光の推進

基調講演 1

「未来につなぐ 再生型観光」

ハワイ州観光局 日本支局局長
ミツエ・ヴァーレイ氏



基調講演 2

「美しい島々を未来へ」

琉球大学 名誉教授
土屋 誠氏



パネルディスカッション

「自然の回復・再生と持続可能な観光」

パネリスト

ファシリテーター



ハワイ州観光局 日本支局局長
ミツエ・ヴァーレイ氏



琉球大学 名誉教授
土屋 誠氏



一般財団法人沖縄観光 コンベンションビューロー 会長
下地 芳郎氏



一般財団法人西表財団 事務局長
徳岡 春美氏



株式会社さびら
石垣 綾香氏

16:05-16:45 セッション3：次世代からのメッセージ

「高校生によるメッセージ発表」

「大学生による宣言発表(世界人権宣言：沖縄キリスト教学院大学)」

16:50-17:00 閉会セレモニー：次期開催地の知事あいさつ

※出展ブースにてSDGsに関する取り組みを紹介しています。

フォーラムの視聴は、来場参加とオンラインによるライブ配信がございます。

参加申込み
フォーム

右のQRコードを読み込み、
必要事項をご記入ください。



特設サイト
はこちら



お問合せ

SDGs全国フォーラム2024
沖縄運営事務局

TEL:098-835-8181(受付時間/平日9:00~17:00)

後援

内閣府、外務省、環境省、地方創生SDGs官民連携プラットフォーム、国連広報センター、国際連合地域開発センター(UNCRD)、(一社)日本経済団体連合会、(一社)SDGs市民ネットワーク
(一社)グローバルコンパクト・ネットワーク・ジャパン、全国知事会、全国市長会、全国町村会、恩納村、石垣市
メディアパートナー／沖縄タイムス社、琉球新報社、株式会社 宮古毎日新聞社、宮古新報、株式会社 八重山毎日新聞、八重山日報社、NHK沖縄放送局、琉球放送株式会社、琉球朝日放送株式会社
沖縄テレビ放送株式会社、株式会社ラジオ沖縄、株式会社エフエム沖縄

SDGsの推進による地域課題の解決や地方創生の実現を目指し、国内外のSDGsの動向を自治体の政策にどう取り込むかの議論や先行事例の共有、官民連携などのパートナーシップ促進、次世代からのメッセージなどを全国に発信する機会としてフォーラムを開催します。

11:00-12:40

セッション1：国内外のSDGsの方向とポストSDGsに向けて

2023年9月の国連SDGsサミット、2024年9月の国連未来サミットを踏まえ、SDGs達成のために今求められていることと、SDGs目標年である2030年を見据えた取組について、国際社会、国、地域のそれぞれの立場からディスカッションを行います。



「平和とSDGs、そして未来へ」

慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授
蟹江 憲史氏

同大学SFC研究所xSDG・ラボ代表。専門は国際関係論、サステナビリティ学、地球システム・ガバナンス。国連から4年に一度出版されるSDGsの評価報告書『Global Sustainable Development Report (GSDR)』2023年版執筆の15人の独立科学者の一人に、国連事務総長から任命された。また、日本政府SDGs推進本部円卓会議構成員、Earth Commission委員・大使など、SDGsや地球環境問題を中心に、国際的、国内的な研究・政策関連活動で多方面にわたり活躍中。

基調講演
パネリスト

パネルディスカッション 「持続可能な未来を共に築く」

パネリスト



沖縄県 知事
玉城 デニー氏

本名は玉城 康裕(たまきやすひろ)沖縄県うるま市(旧与那城村)出身。ラジオパーソナリティとして活動し、平成14年9月から沖縄市議会議員、平成21年8月から衆議院議員を務め、平成30年10月に沖縄県知事として当選し、現在2期目を務める。趣味は映画鑑賞、バンド活動、ドライブ、読書、他。座右の銘は「夢は必ず叶う」「天は正論に信念と勇気を与える」。



独立行政法国際協力機構 副理事長
宮崎 桂氏

JICA副理事長兼最高サステナビリティ責任者(CSO)銀行勤務を経て1992年、旧国際協力事業団(現JICA)入団。ジェンダー平等・貧困削減室長、タイ事務所長、ガバナンス・平和構築部長などを経て、2022年に理事、2024年5月より現職。銀行勤務を経て1992年、旧国際協力事業団(現JICA)入団。ジェンダー平等・貧困削減室長、タイ事務所長、ガバナンス・平和構築部長などを経て、2022年に理事、2024年5月より現職。



内閣府地方創生推進事務局 内閣審議官
岸田 里佳子氏

1993年建設省(現国土交通省)入省。これまで都市計画等の規制誘導、民間活力を活用した都市の再生、良好な景観の形成や地域資源を活用した歴史的な街並みの保全・再生、PPP等公民連携プロジェクトの創出による地域活性化、防災まちづくりや復興まちづくり等、まちづくり・地域づくりに係る政策とその推進に取り組む。京都市都市づくり担当課長、中央区都市整備部長、国土交通省住宅局市街地住宅整備室長、同都市局都市安全課長等を経て、2024年7月より現職。



対馬丸記念館 館長
平良 次子氏

1962年大宜味村生まれ。琉球大学法文学部社会科学部人類学専攻卒業。1987年より南風原文化センター設立準備室勤務のち1988～89年インドネシアへ県費留学を経て、主に子ども平和学習、織物関係、海外展、海外移住者子弟受入事業などを担当。2024年3月退職。沖縄インドネシア友好協会事務局。2024年4月より対馬丸記念館館長。

ファシリテーター



株式会社うなぬ沖縄 社会起業家
玉城 直美氏

社会起業家、株式会社うなぬ沖縄代表取締役。沖縄県SDGsアドバイザーボード座長。沖縄大学非常勤講師。元沖縄キリスト教学院大学准教授。現在RBCラジオ、毎週火曜日、アンプコメントーターとして出演しながら、沖縄における持続可能な仕組みを考え続け、県内の企業、行政や市民活動の現場の方々と共にSDGsを広げる活動を展開中。特にジェンダー平等、若者の社会参加に関心がある。

14:00-16:00

セッション2：自然環境の保全と持続可能な観光の推進

SDGsの実現を見据えつつ、自然環境の保全と両立するための観光のあり方について、先進事例や環境保全の重要性を踏まえ、それぞれの立場から考えながら、ディスカッションを行います。



「未来につなぐ 再生型観光」 基調講演1 パネリスト

ハワイ州観光局 日本支局長
ミツエ・ヴァーレイ氏

石川県出身、1992年にハワイへ移住。オアフ島北東部に位置するクアロアランチでカスタマーサービス、オペレーションマネージャー、営業部長を経験した後、PR会社で観光関連企業の広報活動に携わり、2000年からオアフ観光局のアジア地区ディレクターとして島の観光促進に従事。2011年にaLink, LLCに参画し、2012年からハワイ州政府の業務委託を請け、ハワイ州観光局 日本支局のマーケティング本部長、局次長を経て、2019年4月に局長に就任。



「美しい島々を未来へ」 基調講演2 パネリスト

琉球大学 名誉教授
土屋 誠氏

1948年愛知県生まれ。1976年東北大学大学院理学研究科修了。1983年より琉球大学に勤務。2014年に退職し、琉球大学名誉教授。日本サンゴ礁学会会長「奄美大島・徳之島・沖縄島北部・西表島世界自然遺産候補地科学委員会」委員長などを歴任。専門は生態学。著書は、『ぎすなの生態学』(東海大学出版部)、『サンゴしようのおとぎ話』シオマネキのダンス』『イチゴのタネとジマーミ』(東洋企画印刷など)。

パネルディスカッション 「自然の回復・再生と持続可能な観光」 パネリスト



一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー 会長
下地 芳郎氏

1981年に明治大学法学部を卒業後、沖縄県庁に入庁。初代香港事務所長として、香港を中心にアジア全般の観光客誘致などを担う。立教大学大学院ビジネスデザイン研究科博士課程前期課程修了(経営管理修士)。観光振興課長、観光企画課長、観光政策統括監などを歴任。2013年3月に退職し、琉球大学観光産業科学部教授に就任。学部長、研究科長を歴任。2019年6月より現職。(沖縄ツーリズム産業団体協議会会長、沖縄県観光協会等協議会会長、一般社団法人沖縄観光DX推進機構理事長 等)



一般財団法人西表財団 事務局長
徳岡 春美氏

1975年静岡県生まれ。青山学院大学卒。金融機関や海外ホテルでの勤務経験の後、2003年に西表島に移住。NPO法人西表島エコツーリズム協会事務局長を経て、2022年の一般財団法人西表財団設立時に同財団事務局長に就任。長年に渡り、西表島の自然環境保全、文化継承、エコツーリズム推進に取り組み、地域の目線で「竹富町観光案内条例」「竹富町西表島エコツーリズム推進全体構想」などの制度設計にも携わる。

ファシリテーター



株式会社さびら
石垣 綾音氏

琉球大学で社会学、ハワイ大学大学院で都市計画(Urban and Regional Planning)を学んだ後、ハワイ現地の都市計画コンサルで働く。帰国後、県内の建築コンサルに入社。2022年、仲間とともに「株式会社さびら」を設立し、平和教育とまちづくりを中心にファシリテーションを活かして集合知をつくるプロセスデザインを提供。防災・教育・食文化・交通など多分野において市民のバブリックマインドの醸成をはじめとするエンパワメントに取り組んでいる。

会場のご案内

沖縄県市町村自治会館
〒900-0029 沖縄県那覇市旭町116-37
Google Maps

※手話通訳・要約筆記あり ※車イス用スペースあり

アクセス

- 空港…那覇空港から車で/10分
- バス…バスターミナルから/徒歩3分
- モノレール…旭橋駅から通路直結/徒歩5分

駐車場

- 自治会館利用者 駐車料金
- 1時間 100円
- ※24時間営業 1時間増すと 100円

※駐車場は台数に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。